

RAINBOW

尾張旭市立東中学校
2年B組学級通信 No.10
平成26年10月30日(木)



思いが伝わってくる合唱でした

今年の合唱祭を終えて、どんな思いでしょうか。「2Bのみんなと合唱ができてよかった」私は心からそう思っています。

練習が解禁になってから、昼休みも放課後も一生懸命に練習しましたね。「明日に渡れ」は最初から最後まで元気よく歌い抜ける曲です。その分、強弱やアクセント、雰囲気などで変化をつけるのがとても難しい曲でした。その中でも、何回も練習を重ねて曲に色をつけることができましたね。それはみんなのやる気や努力があったからこそ！それに、練習が始まった頃と、昨日とでは歌っている表情が全くちがう子が多くいました。笑顔で歌うようになった子、口をはっきり開けるようになった子、目を開けて歌っている子…。変化は様々ですが、これも、みんなの気持ちの変化の表れです。

何度も言いましたが、合唱は、歌とともにクラスでの取り組み、気持ちが伝わってくるものです。みんなの合唱からは、今までのがんばりと「1番いい歌を届けたい」という思いを感じました。きっと、その思いを感じたのは私だけではないはずです。そんな思いを感じる合唱をみんなとつくれたこと、心からうれしく思っています。今年の合唱祭、とても楽しかったです。みんなのおかげです。本当にありがとう。



指揮者の内藤さん。内藤さんのおかげで練習に毎回集中して取り組みました。にこやかな指揮も印象的！



ソプラノ、本当に成長しました。きれいに響いていたよ。アルトはいつも大きな声とにこやかな表情で2Bをリードしてくれたね。

男声。大きく口を開けることができたようになった人が何人もいました。少しずつ変わっていくあなたたちの姿を見るのが楽しみでした。



クラス紹介をする、水野さん、溝口さん！

伴奏の鈴木さん。長い間練習お疲れ様！難しい曲だったと思います。よくがんばってくれました。